

メールボックスがいっぱいになった時の対応について

(はじめに)

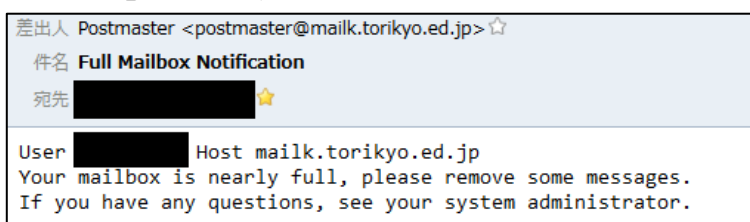
学校代表メールや教職員用メールを、複数のPCで受信する運用を行っている場合は、メールボックスにメールが溜まったままになり、1校あたりの容量100MBを超えるとメールが一切受け取れなくなりますので、以下の手順にしたがって対応してください。

(原因)

メールの仕組みは、次のとおり。

1. サーバ（教育センター管轄）に各校・各個人のメールボックスがあり、そこにメールが届く。
2. メーラー（LiveMailやThunderBirdなどのメールソフト）で、サーバからメールを受信する。
3. その際に通常はサーバのメールを削除する設定にするが、複数のPCで受信したい場合は1台のPCでメールを受信時にサーバから削除すると、他のPCでは同じメールが受信できなくなるため、「受信時にメールを削除しない」設定で運用されている。
4. その場合は、メールは削除されずにサーバのメールボックスに残ったままになる。
5. サーバのメールボックスが80MBを超えると注意メールが来る（3回のみ）。100MBを超えるとメールが受け取れなくなる。

※注意メールの例



<メール管理者より>

メールサーバ mailk.torikyo.ed.jp
の■■■■というユーザのメールボックスがもうすぐいっぱいです。メールを削除してください。何か質問があれば、システム管理者へ。

(対応手順)

1. ブラウザ(InternetExpolore など)で <http://webmail.torikyo.ed.jp/> にアクセスする。
2. 学校代表や教職員用メールの アカウント名(ユーザ名)とパスワードでログインする。
3. 「本日」タブにメールボックス使用容量が円グラフで表示されているので、確認する。

これが、80%を超えると上記注意メールが3回だけ来る。

100%を超えてメールを受け取れない。受け取れないメールは送信元へ送り返される。

80%を超えていれば、以下の4以降の手順へ。

4. 左側の「受信トレイ」を選び、不要な(すでにPCで受信済みの)メールを削除していく。

【注】InternetExplore を使っている場合に、ここでメールが表示されない場合は、

Torikyo-NET (会員用) ページ

→ 困ったとき

→ NetCommons と Webmail を共に利用するための設定 の設定変更をしてください。

5. 左側の「削除済み」を選び、メールをすべて削除する。
6. 一度ログアウトして、再度ログオンし、「本日」タブの円グラフが80%を下回っているかどうか確認。